

〔第6回〕

世田谷区立瀬田小学校改築基本構想検討委員会  
会議次第

令和2年3月26日(木)18:00～

会場 瀬田小学校 多目的室

【議題】

1. 第5回検討委員会議事録の確認  
[資料1] 第5回検討委員会議事録
2. アンケート調査結果について  
[資料2] アンケート調査（概要）【追記】
3. 基本設計で考慮すべき事項について  
[資料3] 基本設計で考慮すべき事項
4. 基本構想案の決定について  
[資料4] ゾーニング図  
[資料5] 断面計画図  
[資料6] 外構計画図
5. 今後のスケジュールについて  
[資料7] 学校改築に向けた今後のスケジュール予定
6. その他

## 議事録（その1）

## 〔第5回〕世田谷区立瀬田小学校改築基本構想検討委員会

打合せ日時	2020年2月27日（木）18：00～19：45
打合せ場所	瀬田小学校 特別教室棟 1階 多目的室
出席者 ※敬称略	委員：吉岡、野村、酒井、小林、長崎、大塚、白鳥 岩元、浅野、池田、皆川、谷亀、鳥居、秋元 【14名】
	事務局：世田谷区教育委員会事務局教育環境課 青木、千田、池田 【3名】
	支援事業者：株式会社アール・アイ・エー 小園、岡、市川 【3名】
	傍聴者： 【3名】
	関係部署：世田谷区施設営繕担当部施設営繕第一課 高源 【1名】

## 打合せ内容

## 〔第5回〕世田谷区立瀬田小学校改築基本構想検討委員会

## 提出資料： 会議次第

- [資料1] 第4回検討委員会議事録
- [資料2] 基本方針
- [資料3] アンケート集計（概要）
- [資料4] 配置計画案比較表
- [資料5] 各案ゾーニング図
- [資料6] 断面計画図
- [参考] 検討委員からの質疑要望事項一覧

## 会議内容

## 1. 第4回検討委員会議事録の確認

- ・打合せ概要をまとめた議事録を作成した。修正等ある場合はご指摘いただきたい。（事務局）

## 2. 基本方針について

- ・委員提案の項目を反映させて、校庭音響設備や照明設備、木材の多用、の文言を付け加えた。（事務局）
- ・文章に「子ども」と「児童」の表現が混在しているため、子どもの表現に統一したい。「児童数」はそのままとする。（委員）
- ・教室の壁や床、廊下に木材を多用する、という具体的な使用箇所の表現が含まれているが、普通教室では壁面に棚等が設置され見える面積が少なくなるため木質化の効果は期待できないと思う。（委員）
- ・木材利用については、耐久性を考慮し水周りには利用しないこと、4階建の建物の場合法的な内装制限があることなどの注意点がある。可能な限り木材を多用したいという想いを表現しており、基本設計等で効果的な木材の利用を検討する。（事務局）
- ・文章の表現の統一を行い、これをもって基本方針を決定する。（事務局）
- ・よろしい。（委員）

## 3. アンケートの実施状況について

- ・アンケートの回収が終わり、アンケート調査の概要についてまとめた。一部、追加回収した保護者と近隣住民の個別意見について集計中であるが、主な意見をまとめている。（事務局）
- ・回収数と共に、配布した部数を記載したほうが良い。（委員）
- ・配布件数は、児童751件、教職員28件、保護者650件、近隣住民は427件である。（委員）
- ・どの時期にアンケート調査内容を設計に反映させるのか。（委員）
- ・基本構想と基本設計にて反映させる。アンケートの意見を考慮し基本設計で盛り込むべき項目を整理し、次回検討委員会にて提示する。（事務局）
- ・教職員の意見で新校舎に残したいもの（ピオトープ、水琴窟、他）は反映すべき。（委員）
- ・外構計画等で可能な限り要望に沿えるよう検討する。（事務局）

## 議事録（その2）

### 打合せ内容

#### 4. 配置計画案について

##### 【事務局説明】

- ・第4回検討委員会後、学校運営委員会での協議の結果、A-1案に絞って進めていくこと、その他数点の要望を頂いた。中でも、多目的室の床の掘り下げ有無の比較評価は他の項目に影響する内容である。そこで、A-1案の派生案として、A-1-①案②案③案の各平面図・断面図や比較表を作成したので、ご覧の上選定いただきたい。また、その他の要望等についても参考資料として対応方策を合わせて記した一覧を添付している。（事務局）

##### 【事業者説明】

- ・平面図に敷地周辺の高低差を記載した。既存特別教室棟の1階床レベルを±0とした際の高さを表現している。
- ・主事室を既存特別教室棟正門近くに配置し、児童用昇降口を南西側と家庭科室横の南東側の2ヶ所に計画した。
- ・面積を効率よくコンパクトな施設計画とするため、一部、階段やEVなどの縦動線を修正している。
- ・①案は多目的ルームの床を掘り下げない案（床レベル：1FL±0）、②案は多目的ルームの床を約1m掘り下げる案（床レベル：1FL-1000）、③案は多目的ルーム及びその他諸室の床を約50cm掘り下げる案（床レベル：1FL-500）。各案について、比較表を作成している。
- ・多目的ルームの天井高は、①案では、基準の2.7mを下回る高さとなり②案③案で床を下げることにより天井高を確保している。倉庫は、①案③案では約15㎡を確保し、②案では床下に約6㎡を確保している。
- ・高低差処理の項目は、ハザードマップにおいて小学校敷地の浸水の想定はされていないが、3案を比較するために記載している。
- ・[資料6] 断面計画図に誤記があり、題名の「A-1-③案 多目的ルーム掘り下げなし(1FL±0)」を「多目的ルーム+給食諸室掘り下げ(1FL-500)」訂正願います。（事業者）

##### 【委員議論】

- ・③案では切土範囲が多いため土量が増えてしまうのではないかと。（委員）  
→・①②案についても一部盛土を行うため、各案の土量は大きく変わらない。（事務局）
- ・以前のA-1案には1階に大階段があったが、今回の案で大階段がないのはなぜか。A-1案選定理由のひとつに1階の大階段がある。大階段で児童を一斉に2階にあげてから各教室へ移動する動線計画が良いと考えており、1階の大階段を再度計画してほしい。（委員）  
→・面積の効率化と児童の避難経路を考慮し、新校舎の端部に階段を計画した。大階段は再度検討する。（事業者）
- ・③案では、500mmのレベル差のために中庭周りにスロープと階段があるが、児童が怪我をする可能性があるため、危険のない空間にしてほしい。（委員）  
→・スロープの長さを長くするなど、大階段の計画と併せて極力安全な計画とする。（事業者）
- ・昇降口が2カ所に増えている意図は何か。（委員）  
→・サブの昇降口について中間説明会で要望があったことから、児童の避難動線と効率の良い昇降のために南西階段の付近に設けた。（事業者）
- ・職員室、校長室から直接外部へ出る掃き出し窓はあるか。（委員）  
→・掃き出し窓を計画する予定。主の出入口表記と、各居室やテラスの出入口表記を修正する。（事業者）
- ・給食室から直接外部荷捌きへの動線はあるか。（委員）  
→・外部への動線はある。今後、給食室内の配置計画により開口部の位置が変わる可能性がある。（事務局）
- ・昇降口から階段への動線（事務室の前）がせまく使いにくいのではないかと。（委員）  
→・大階段の計画と併せてゆとりある動線計画を検討する。（事業者）
- ・断面図に天井高さ2700mmとあるが、空調設備はどのようなようになるか。（委員）  
→・基本的に空調設備は天井カセットタイプとなる。体育館下は構造体が大きくなることから天井を張らない場合もある。（事業者）
- ・雨水配管は建物の外に露出するか。（委員）  
→・室内への漏水を避けるため、外部に設置することが一般的である。（事業者）
- ・蓄電池の導入は検討できるのか。（委員）  
→・区の課題として蓄電池導入の議論はあるが、設置容量や時期等については検討中。（事務局）

## 議事録（その3）

### 打合せ内容

- ・校庭を利用している瀬田サッカークラブから、サッカーコート（58m×32m）を確保してほしいと聞いている。現状のコートは約56m×31m。校庭を広く確保したうえで、サッカーコートも確保できるか。（委員）
- ・現案では58m×32mを確保できている。コートの大きさやプロポーションは学校と協議を行い外構計画と併せて基本設計にて決定する。（事業者）
- ・南門の位置は、南側敷地の車両出入りや、道路とのレベル差解消のスロープを考慮して出入りが最も安全な位置に決めたい。（委員）
- ・西側道路と敷地のレベルはどのような関係か。雨水の浸入のおそれはないか。（委員）
- ・西側道路は北側に向かって傾斜がついている。敷地のレベルは西側道路より低いが、道路の水が敷地内に入らないよう道路の方向に水勾配を設け、適切な排水計画を行う。（事業者）
- ・職員用昇降口が北側にあるが、使い勝手や校庭利用を考慮し児童用昇降口にまとめる必要はないのか。（委員）
- ・駐輪場からの動線を考慮し、北側に計画した。今後の設計で学校と協議しながら決めていく。（事業者）
- ・セキュリティを考慮し児童利用の昇降口と職員利用の昇降口を分けることは妥当であるとする。（委員）
- ・一方で警備の方がいる主事室に近い場所がいいという考えもある。（委員）
- ・校庭利用については、職員の運動靴のみ児童用昇降口に配置する方法もある。（委員）
- ・マンホールトイレはどこにあるか。（委員）
- ・多目的ルームや防災倉庫付近の北側敷地内への計画を考えている。（事務局）
- ・既存特別教室棟の南側の屋外階段は必要か。（委員）
- ・2階居室からの避難、テラスの屋外利用、BOPと校庭の動線を考慮して階段を計画している。（事業者）
- ・法的に必要な場合なくて良いと思う。（委員）
- ・③案で-500の計画をする居室は、何により決まっているのか。（委員）
- ・居室の床レベルは、体育館下の教室は天井高確保のため下げている。外部と直接行き来する開口部を設ける室（給食室、防災倉庫、ゴミ置場、他）を-500としている。（事業者）
- ・多目的ルーム等、①②案では2.4mの天井高さの居室があるが問題ないのか。（委員）
- ・世田谷区の標準設計仕様書では天井高2.7mを基本としているが、建築基準法では居室の天井高さは2.1m確保できれば良い。教室によっては、天井を張らずに直天井とする方法もある。（事業者）
- ・体育館下の教室で基本の天井高を確保するため、③案をベースに本日の指摘事項を修正してほしい。（委員）
- ・次回、③案をベースに図面を修正し、基本設計で反映する項目の整理も行い提示する。（事務局）

### 5. その他

- ・特になし

### 次回打合せ日程

第6回検討委員会 3/26（木）18：00～ 瀬田小学校 多目的室

## アンケート調査

### 1) 調査概要

#### (1) 調査目的

世田谷区瀬田小学校の改築基本構想の検討の参考とすることを目的に、小学校の児童・教職員・保護者・近隣住民を対象に、改築に際しての大切な点や既存校舎の改善点等について意見収集を行った。

#### (2) 実施概要

調査の対象や調査方法、回収数は下記表に示すとおりである。

なお、調査は令和2年1月～2月に実施した。また、近隣住民へのアンケート配布範囲は、学校の敷地境界線から、建物高さの2倍の範囲内に掛かる街区として図に示す範囲とした。

表 1-1 調査実施概要

対象	調査方法	回収/配布数	備考
児童	学校でクラス毎に配布・回収	682/747 件	小学校の児童
教職員	学校にて配布・回収	22/45 件	
保護者	児童を通じて学校より配布・回収	237/616 件	
近隣住民	・各戸配布 ・学校南門設置の回収箱に投函、区へ郵送	23/427 件	改築日より第2号配布(1/10)時に添付
合計		964/1835 件	

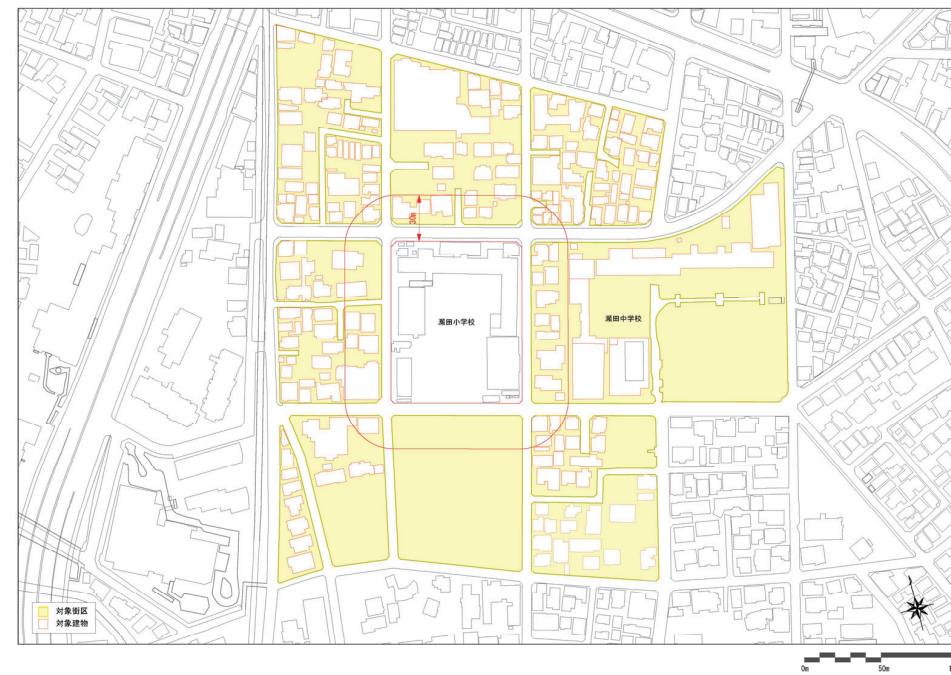


図 1-1 近隣住民へのアンケート配布範囲

※赤字表記は、基本設計にて検討する項目

※下線部は、前回提示のアンケート概要に追加した項目

対象	主な設問内容	主な回答内容
児童 (682件)	1 学校の好きな場所	①図書室 (195票) ②校庭 (159票) ③教室 (42票) ④体育館 (40票) ⑤図工室 (27票) 【理由】 ①本がたくさんある、静かで落ち着ける ②遊べて運動できる、ベンチがある ③みんなと居られる、集中できる ④広い、雨でも遊べる ⑤図工が楽しい、いろんなものが作れる
	2 学校の直してほしい場所	①トイレ (91票) ②プール (88票) ③校庭 (61票) ④体育館 (41票) ⑤教室 (33票) 【理由】 ①汚い・においがする、洋式を増やしてほしい ②屋内プールにしたい、ブロック塀が危険、更衣室がほしい ③段差が危ない、芝生がほしい、広くしてほしい ④冷暖房がほしい、雨漏りを直してほしい ⑤汚い、ドアが開きにくい
	3 新校舎に残してほしいもの、場所	①図書室 (104票) ②校庭 (46票) ③BOP (35票) ④体育館 (27票) ⑤教室 (27票) 【理由】 ①図書室が好き、本をずっと読みたい ②運動がしたい、遊びたい ③楽しい、みんなと遊びたい ④楽しい、遊びたい ⑤集中できる、大切だから
	4 学校の危険な場所	①校庭の段差 (45票) ②階段 (31票) ③廊下 (21票) ④トイレ (18票) ⑤じゃりのぼり (15票)
	5 新校舎への要望	①広くしてほしい (78票) ②ランドセルの棚を大きくしてほしい (41票) ③もっときれいにしてほしい (壁・カーテン等) (34票) ④黒板をホワイトボードにほしい (19票) ⑤教室の備品を良くしてほしい (16票)
教職員 (22件)	1 改築に際して大切な事項	①児童の安全面への配慮 (20票) ②柔軟性のある学校施設 (19票) ③主体的に学び遊べる空間 (17票) 【具体的意見】 ①普通教室に鍵の設置 (不審者対応)、段数の少ない大階段 ②可動式パーティションの設置、個別指導・学年集会ができる多様な空間がほしい ③遊び場・運動場の確保、廊下を広く、児童会・委員会活動のできるフリースペース、他
	2 学校の特色	①地域の方々の協力体制が素晴らしい (5票) ②地域との関わり (行事) が多く結びつきが強い (4票) ③地域とつながるアットホームな雰囲気、地域の人の温かさ (2票)
	3 学校の良い点改善すべき点	【良い点】 ふじ棚：花が素晴らしい、日焼け対策 図書室：整っている 水琴窟：地域の方が作ったもの 【改善点】 トイレ・手洗い場：旧式で古く汚い、少ない 校庭の段差：遊具との段差が危険 ネット環境：Wi-fiの不具合が多い
	4 新校舎に残してほしいもの、場所	樹木、フクロウやカエルの像、カメの池、投擲板、水琴窟
	5 新校舎に必要な学習環境	教室のオープンルーム化、学年ごとのフリースペース (図書・資料等)、学年利用できるホール、収納の増設、ICTの充実、広い校庭、和室、スロープ、児童が見やすい飼育小屋、他
	6 授業の工夫点とそのサポートとなる空間について	ICTを活用した教育設備の充実 (各教室のPC、モニター、電子黒板等)、パーティションで仕切ることができるオープンスペース、学年で広く利用できるスペース、児童と面談のできる小さなスペース、中庭とピオトープの設置、他
	7 屋上利用に関する意見	校庭を広くするためにプールを屋上に設置してほしい、屋上緑化 (ピオトープ) で利用してほしい、屋上を太陽光発電に利用してほしい、体育で利用できる等安全に運動できると良い、他
	8 新校舎への要望	児童目線で安心安全な施設、汚れが目立ちにくい壁や床、各教室の設備機器の統一、他
	9 自由記述	校庭を広く確保、校舎の中心に図書室を計画、エレベーターの設置、他
保護者 (237件)	1 改築に際して大切な事項	①児童の安全面への配慮 (159票) ②主体的に学び遊べる空間 (142票) ③プール・校庭など運動施設の充実 (114票) 【具体的意見】 ①防犯性を高めた施設、防災に配慮した施設 防犯カメラ設置等のセキュリティ管理 ②特別教室の充実・利用しやすい配置、自分で遊びを考えられる空間、教室・廊下を広く確保 ③温水プールの採用検討、体育館への空調設置、屋内化又は屋根の設置、他
	2 新校舎への要望	児童の安全を第一優先した施設 (工事期間中の児童の安全確保)、トイレの美化、自主的に学び遊べる空間、児童だけでなく地域や教員の利用も考慮した計画 (バリアフリー化)、児童の増減に対応できる施設、他
	3 自由記述	改築中の児童の生活環境への考慮、工事中の安全確保 (通学路等)、敷地内の種々の緑化、近隣住民が利用できる調理室を配置し災害の際の炊出しに利用、防災性・防犯性など児童の安全確保、バリアフリー、教室廊下に暗い部分のない学校、他
近隣住民 (23件)	1 改築に際して大切な事項	①地域の避難場所利用としての性能確保 (16票) ②柔軟性のある学校施設 (10票) ③主体的に学び遊べる空間 (9票) ④児童の安全面への配慮 (9票) 【具体的意見】 ①バリアフリーの実現や倉庫の確保、大人受入れ可能な性能 ②日常的な学校の開放や屋内プール・体育館の設置及び開放 ③児童が主体の施設づくりや安全確保、他
	2 新校舎への要望	門や校舎の位置を変えないでほしい、避難施設として十分な整備、児童の避難動線に配慮した学校、雨水の再利用等Ecoな施設整備、近隣の防音対策、他
	3 自由記述	少子化への対応を考慮した施設づくりをしてほしい、学校周辺の地盤が弱いため工事による影響の懸念がある、屋外活動時の救護スペースの確保、他

## 基本設計で考慮すべき事項

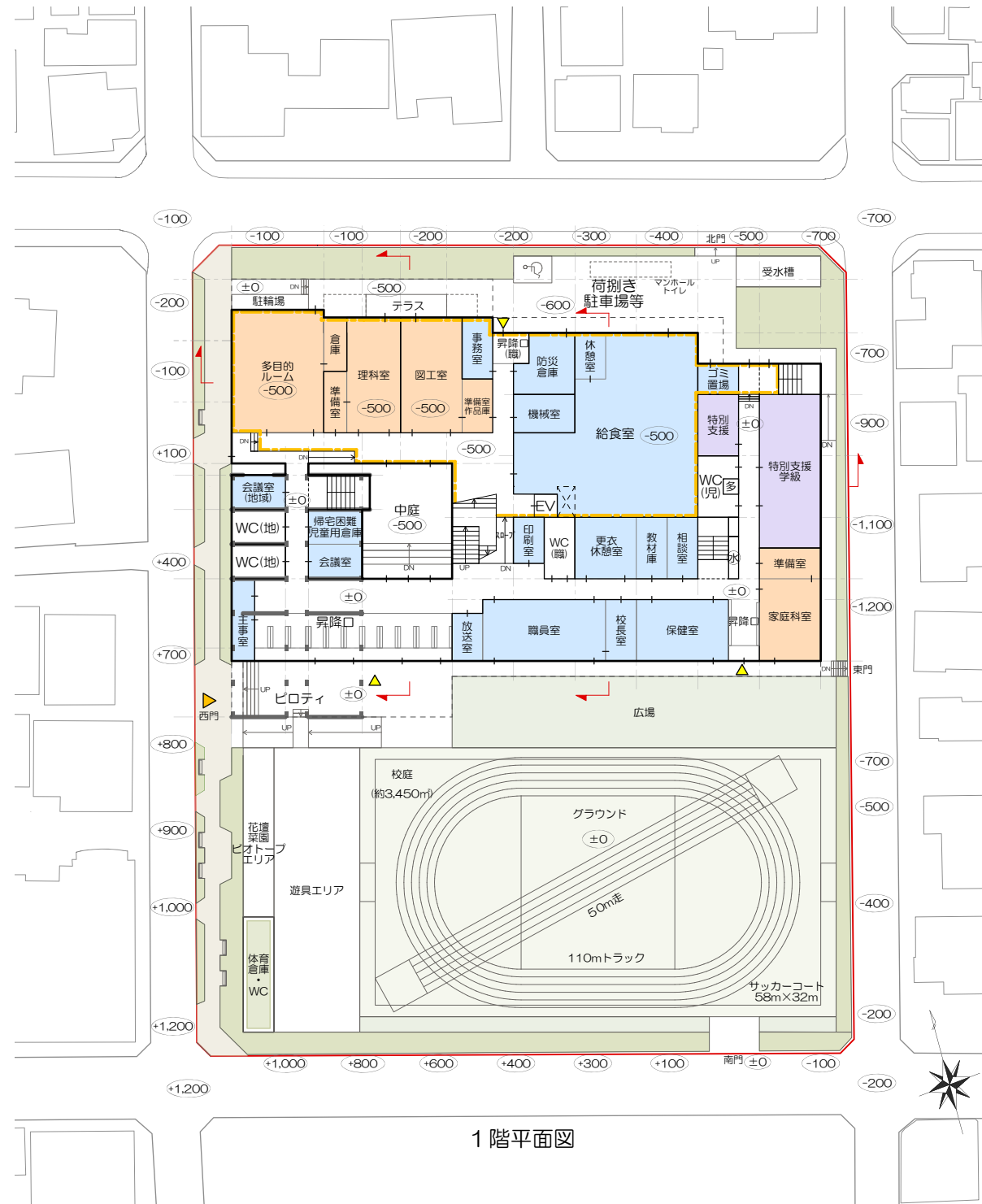
## ■検討委員会・中間説明会にて議題となった事項

項目	検討事項	
外構	校庭の暑さ対策	第1回検討委員会
	既存樹木の保全・移植・伐採について	第1回検討委員会
	記憶や歴史の継承について（水琴窟、ピオトープ等の保存移設、タイムカプセルの発掘）	第1回検討委員会
	避難所利用時の検討（防災倉庫の設え、マンホールトイレ）	第1、5回検討委員会
	体育倉庫、器具庫等について（地域行事で校庭にて利用する備品の保管場所）	第2、4回検討委員会
	児童の登下校の安全性、セキュリティへの配慮（門、職員用昇降口等の配置）	第2、5回検討委員会
	環境空地の計画	第4回検討委員会
	サッカーコートの検討（大きさ、プロポーション）	中間説明会
施設	バリアフリー対応、雨水浸入防止対策	第3、4、5回検討委員会
	児童利用階段の幅広さ検討（安全対策）	第3、5回検討委員会
	音響、照明設備（校庭）の計画	中間説明会 第4回検討委員会
	木材の積極的な多用	第4回検討委員会
	太陽光パネル、蓄電池設置の検討	中間説明会 第4、5回検討委員会

## ■アンケート集計より得られた考慮すべき事項（例） ※主な意見の詳細は、アンケート集計を参照

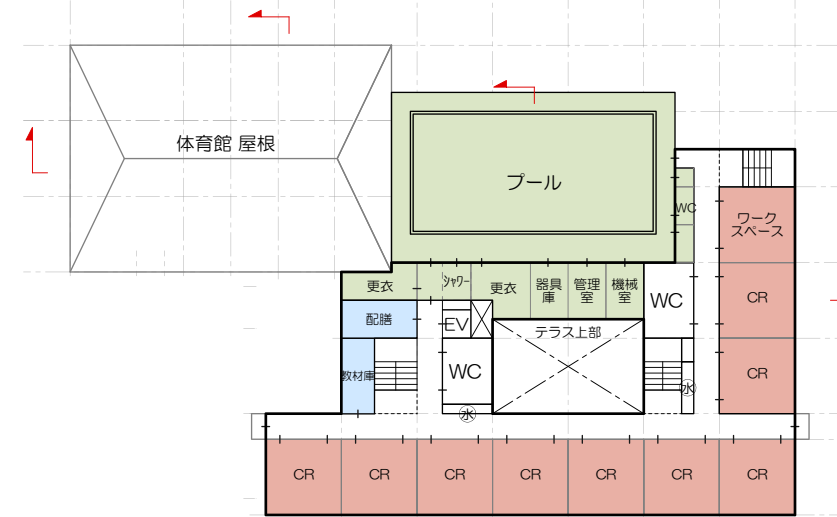
対象	検討事項	
児童	芝生の設置	アンケート
	ランドセル棚の拡大	アンケート
	黒板のホワイトボード化	アンケート
教職員	児童の安全確保（教室の施錠機能）	アンケート
	階段の安全対策	アンケート
	可動間仕切の設置	アンケート
	ICTを活用した教育設備の充実	アンケート
	飼育小屋の設置	アンケート
	新校舎に残したいもの・場所の採用（樹木、像、池、投擲板、水琴窟、他）	アンケート
	屋上の児童利用の検討（運動スペース、ピオトープ等の設置）	アンケート
維持管理のしやすい施設づくり（汚れがめだたない仕上げの採用）	アンケート	
保護者	児童の安全確保（防犯カメラの設置）	アンケート
近隣	校門の位置検討	アンケート
	環境に配慮した施設計画（雨水の再利用等）	アンケート
	近隣への防音対策	アンケート
	工事による敷地周辺地盤への影響の検討	アンケート
	屋外活動時に利用できる設備の確保（倉庫、救護スペース、他）	アンケート

# A-1-③ 修正案1 多目的ルーム+給食諸室掘り下げ (1FL-500)

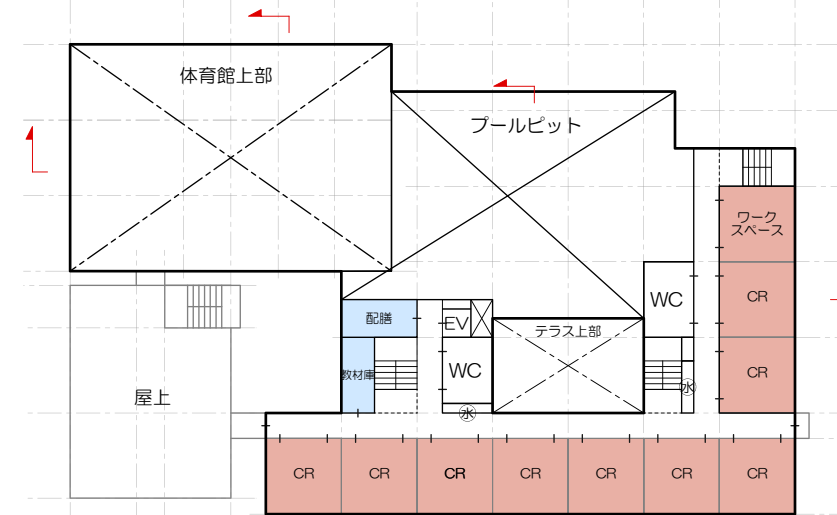


1階平面図

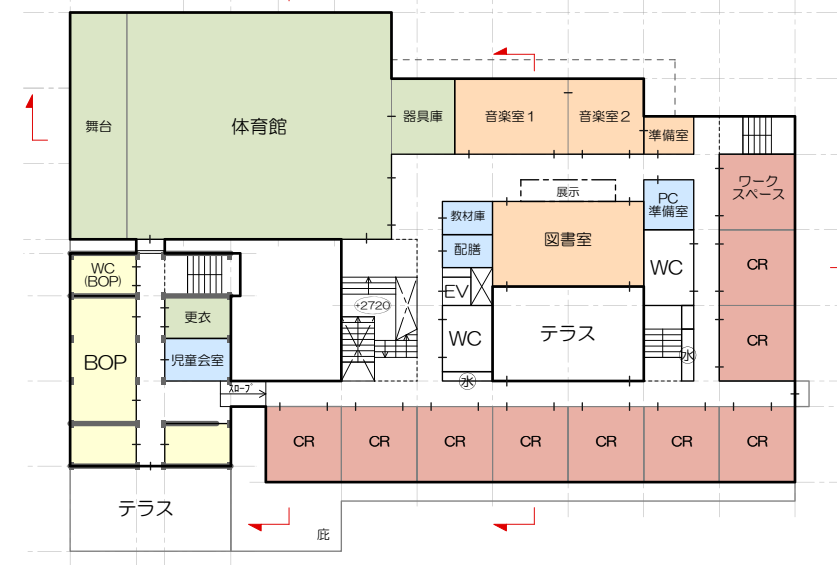
凡例	
普通教室ゾーン	CR : クラスルーム
特別教室ゾーン	WC : トイレ
管理ゾーン	EV : エレベーター
運動ゾーン	水 : 水飲み場
特別支援ゾーン	— : 掘り下げ部
BOP	— : 断面線



4階平面図



3階平面図



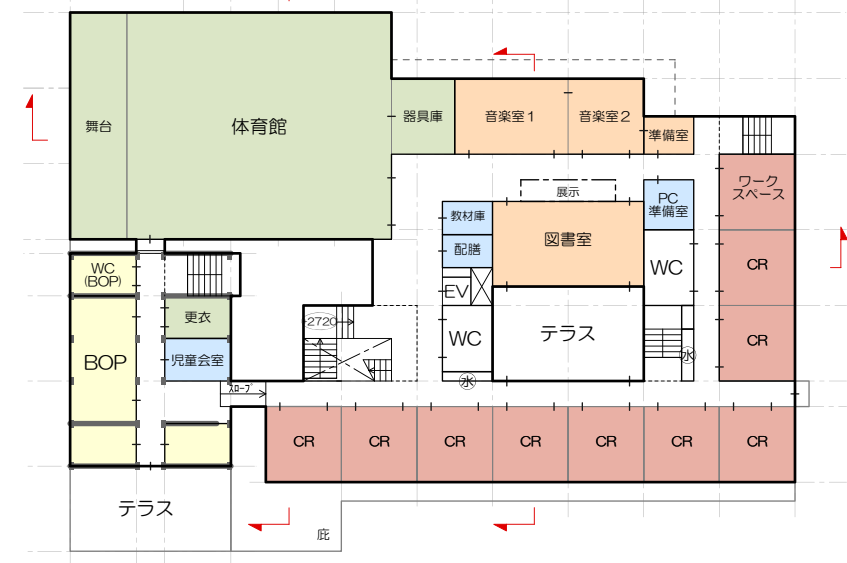
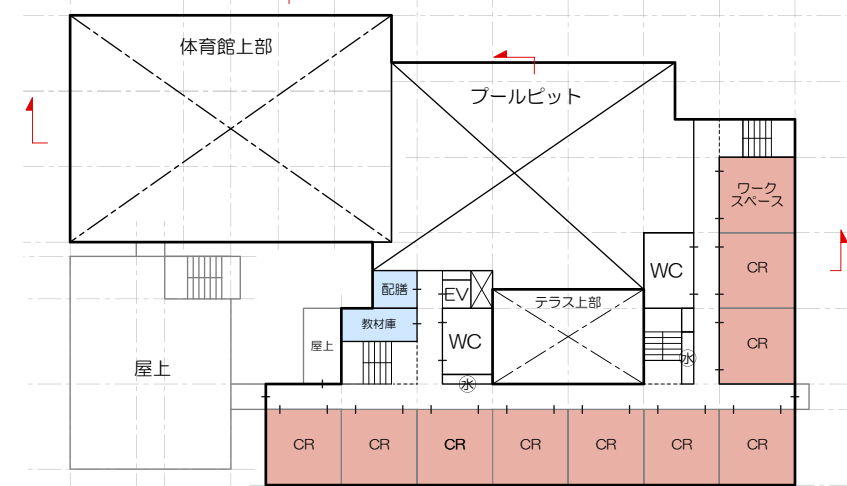
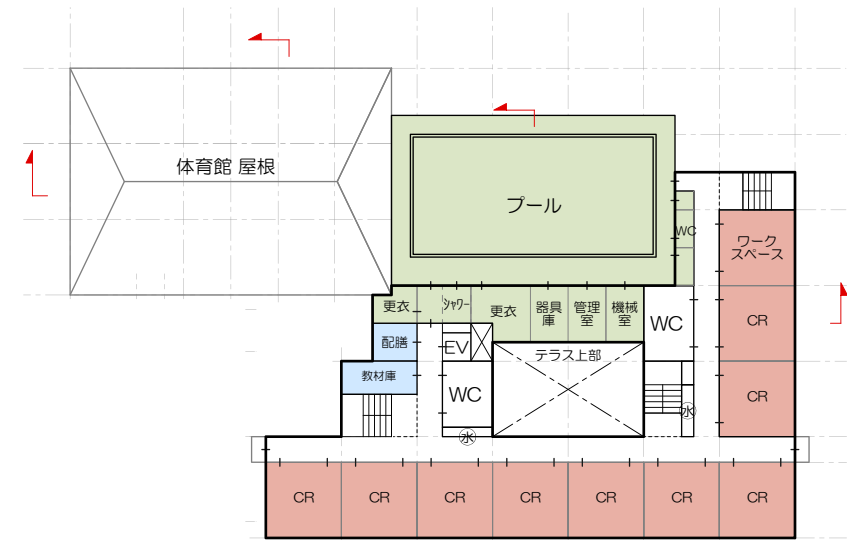
2階平面図

※校庭面積は体育倉庫等校庭付属施設や緑地等を含めたおおよその面積です

# A-1-③ 修正案2 多目的ルーム+給食諸室掘り下げ (1FL-500)



凡例	
普通教室ゾーン	CR : クラスルーム
特別教室ゾーン	WC : トイレ
管理ゾーン	EV : エレベーター
運動ゾーン	水 : 水飲み場
特別支援ゾーン	— : 掘り下げ部
BOP	— : 断面線

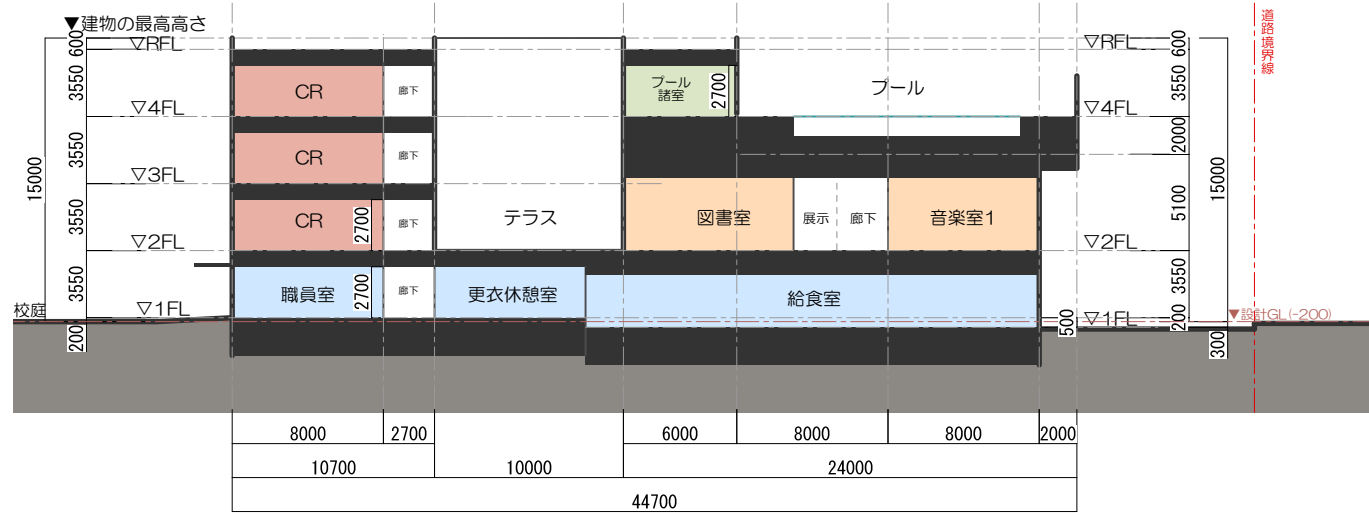


※校庭面積は体育倉庫等校庭付属施設や緑地等を含めたおおよその面積です

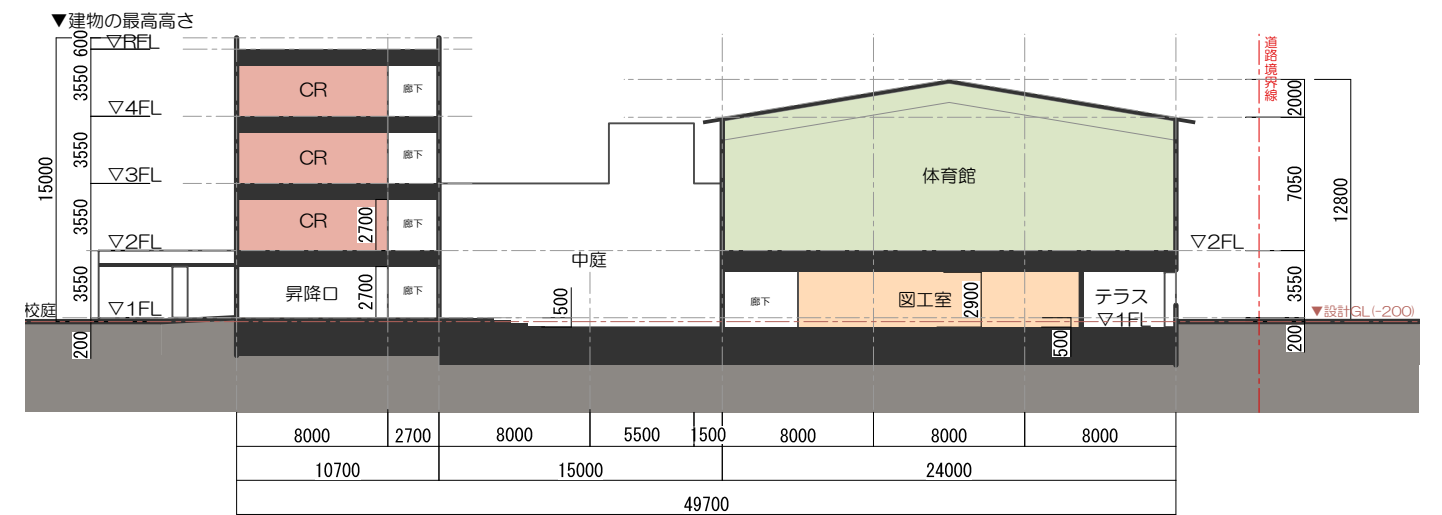


# A-1 案

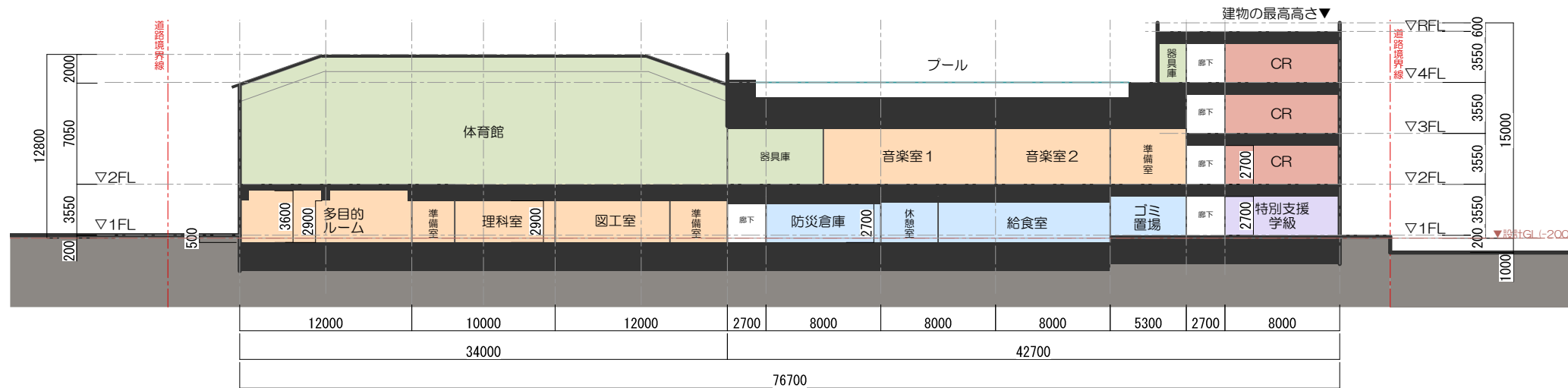
多目的ルーム+給食諸室掘り下げ (1FL-500)



a-a'断面図

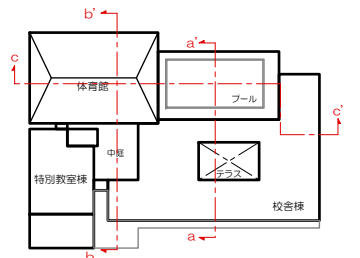


b-b'断面図



c-c'断面図

- 凡例
- 普通教室ゾーン CR : クラスルーム
  - 特別教室ゾーン WC : トイレ
  - 管理ゾーン EV : エレベーター
  - 運動ゾーン
  - 特別支援ゾーン
  - BOP



※計画案は、検討段階における案であり、今後の計画により変更の可能性があります

# A-1 案

「世田谷区みどりの基本条例」  
「世田谷区建築物の建築に係る  
住環境の整備に関する条例」  
に定められた緑化面積、環境空地面積  
以上を確保する計画とする。

## 【世田谷区みどりの基本条例】

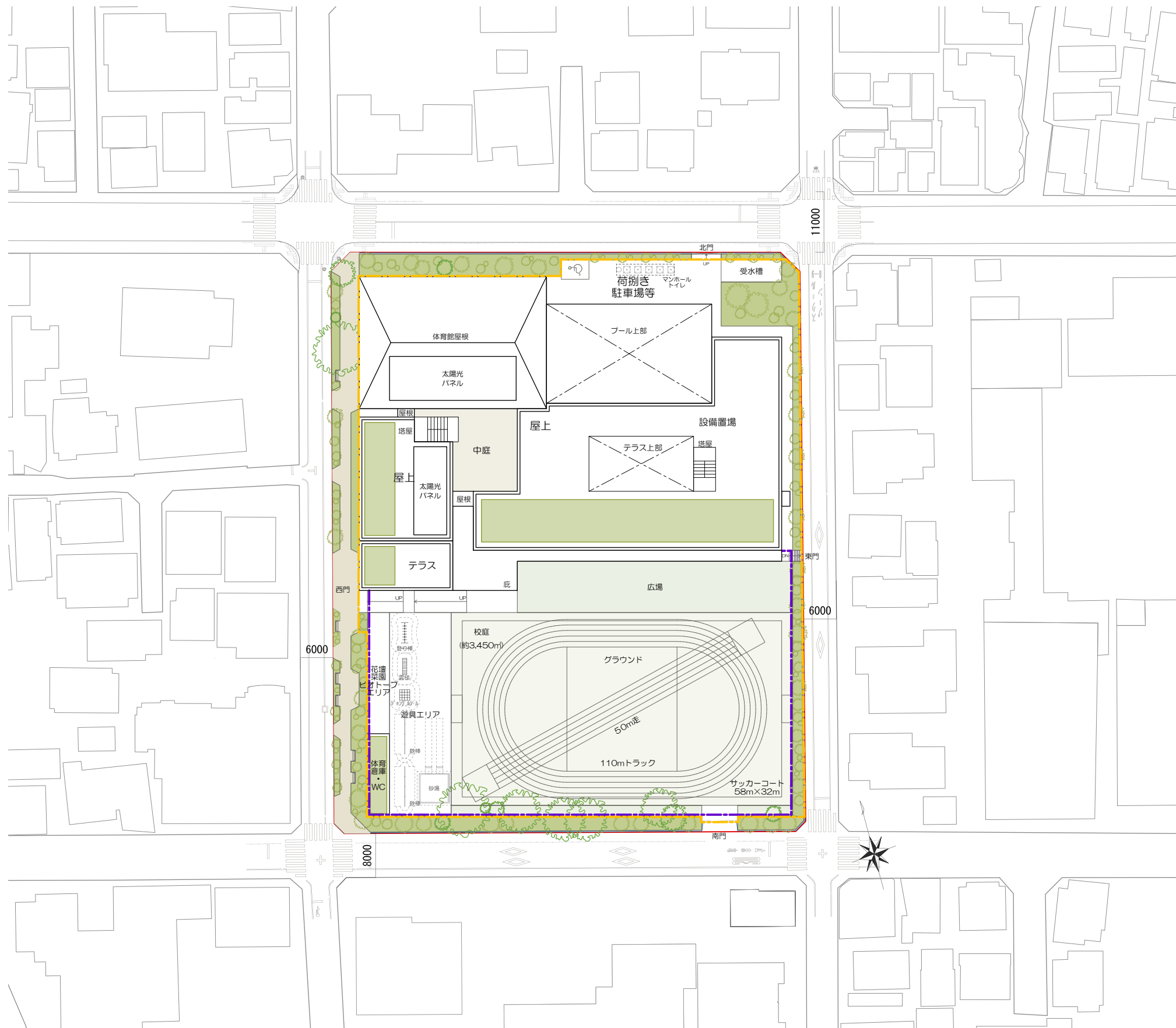
### 地上部の緑化基準

敷地面積：8,972㎡

建蔽率：60%

(50%+10%角地緩和)

基準緑化率：32%



- 凡例
- グラウンド (グリーンダスト)
  - 緑化 (地上部)
  - 緑化 (建物上部)
  - 緑化 (環境空地)
  - 歩道状空地 (環境空地)
  - 既存樹木
  - 樹木
  - セキュリティライン
  - 防球ネット

※計画案は、検討段階における案であり歩道状空地の整備条件、緑地面積の確保等、今後の協議により変更の可能性があります

## 学校改築に向けた今後のスケジュール予定

時 期	内 容
令和 2 年度	基本設計
令和 3 年度	実施設計
	プール解体工事
	仮設校舎等整備、移転等
令和 4 年度 ～令和 5 年度	既存校舎棟解体工事
	改築工事、移転等
令和 6 年度	体育館棟解体工事
	校庭整備等